

みんな
で
支えよう
この街を

病院から地域を繋ぐ

～高次脳機能障害のひとを地域で支えるために～

高次脳機能障害の方が病院を退院された後もできる限り慣れた地域で「その人らしく」暮らし続けられるよう支援する必要があります。そのためには、当事者を取り巻く地域で連携し協業していくことが大切です。今回、京都府北部地域で働かれているセラピストや医療支援スタッフが繋がるきっかけ作りになることを願います。

日時 平成29年6月11日(日)10:00～15:00 (受付9:30～)

10:00～12:00 高次脳機能障害の方に対するセラピストの役割と連携について

～福知山での高次脳グループ訓練を通して～

講師 本多 伸行先生

(関西総合リハビリテーション専門学校 作業療法学科 専任教員)

13:00～15:00 シンポジウム テーマ「病院退院後の高次脳機能障害の方を理解しよう！」

座長:本多伸行先生 当事者:高次脳機能障害グループ訓練当事者と家族

グループワーク 当事者・家族、セラピスト参加者、医療支援スタッフで意見交換

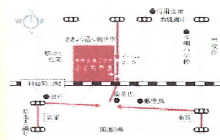
場所 市民交流プラザ ふくちやま

会場アクセス

・福知山駅北口出て徒歩1分

・専用駐車場(有料)施設東側に

100台収容の平面駐車場あり。



対象 京都府北部で働くセラピスト、医療支援スタッフ等、
高次脳機能障害グループ訓練参加者とその家族

参加費 無料

主催:中丹高次脳機能障害と家族の会「さくら」

この活動は平成29年度公益財団法人JR西日本あんしん社会財団の活動助成を受けながら実施致します。

申し込み・問い合わせは裏面へ

参加申込書

開催日：平成29年6月11日 申込締切 平成29年5月31日

氏名	ご連絡先 (E-mail)	参加 □にチェックを してください	備考 □にチェックをしてください
フリガナ		☐ 全日参加 ☐ AMのみ参加 ☐ PMのみ参加	☐ グループ訓練参加当事者 ☐ 理学療法士 ☐ 作業療法士 ☐ 言語聴覚士 ☐ 看護師 ☐ 介護福祉士 ☐ 看護師 ☐ 相談支援専門員 ☐ その他()
フリガナ		☐ 全日参加 ☐ AMのみ参加 ☐ PMのみ参加	☐ グループ訓練参加当事者 ☐ 理学療法士 ☐ 作業療法士 ☐ 言語聴覚士 ☐ 看護師 ☐ 介護福祉士 ☐ 看護師 ☐ 相談支援専門員 ☐ その他()
フリガナ		☐ 全日参加 ☐ AMのみ参加 ☐ PMのみ参加	☐ グループ訓練参加当事者 ☐ 理学療法士 ☐ 作業療法士 ☐ 言語聴覚士 ☐ 看護師 ☐ 介護福祉士 ☐ 看護師 ☐ 相談支援専門員 ☐ その他()
フリガナ		☐ 全日参加 ☐ AMのみ参加 ☐ PMのみ参加	☐ グループ訓練参加当事者 ☐ 理学療法士 ☐ 作業療法士 ☐ 言語聴覚士 ☐ 看護師 ☐ 介護福祉士 ☐ 看護師 ☐ 相談支援専門員 ☐ その他()

申し込み先

さくらの会 世話役代表 上原 榮 行

FAX: 0773-22-7859

Mail: s-uehara@zpost.plala.or.jp

中丹高次脳機能障害者と家族の会 「さくら」の活動

高次脳機能障害に向き合う本人と家族、ボランティアで構成されています。情報を交換し、知恵を出し合い、支え合う仲間がいます。ホッとする場、話せる場、学ぶ機会を作っています。

また、市民に理解を求め発信しています。

ぜひおたずねください。

問い合わせ先

さくらの会 世話役代表 上原 榮

TEL:090-8192-3653

mail:s-uehara@zpost.plala.or.jp